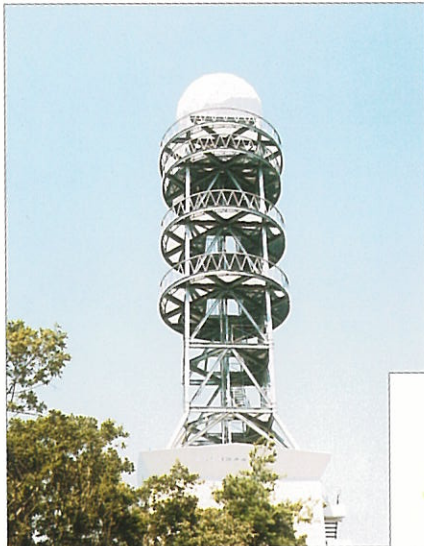


# 都市の発展とくらしを支える下水道

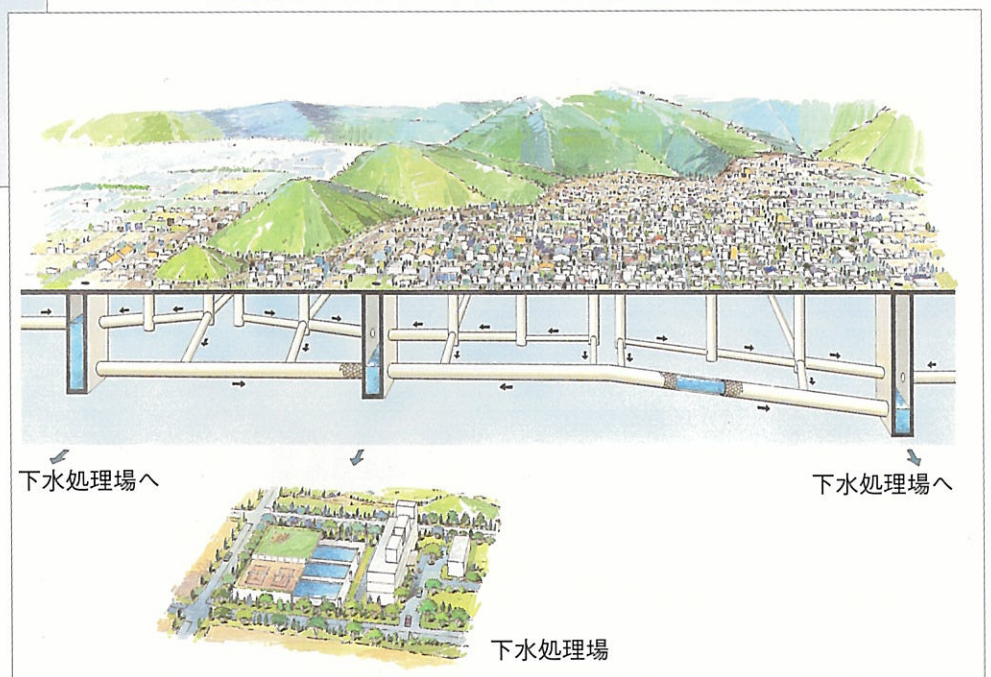
## ▼降雨情報システム (レーダーサイト)



下水道の基本的かつ大きな役割である、汚水の適正な排除・処理、快適な住環境の創造、及び公共用水域の水質保全を図るとともに、発展を続けるまちに的確に対応し、災害時にも市民生活に支障をきたさないような総合的な下水道システムを整備します。

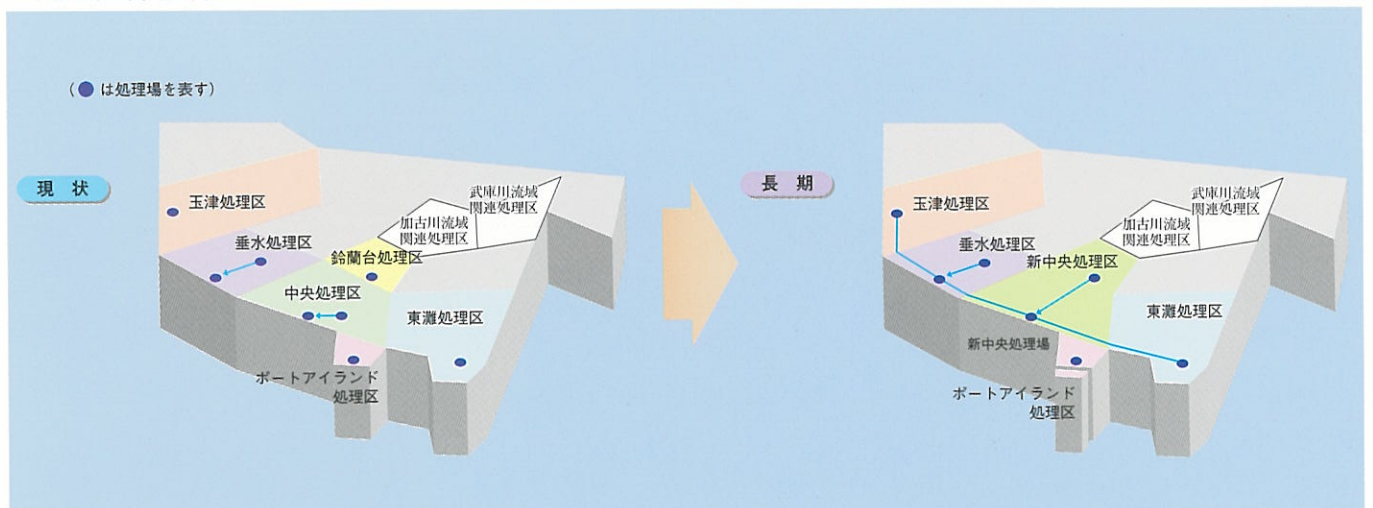
また、膨大な施設の適正な維持管理を行うことにより、いかなる時にも、快適で安全な市民生活を支える下水道を構築していきます。

## ▼処理場のネットワーク化 ～災害に強い下水道～



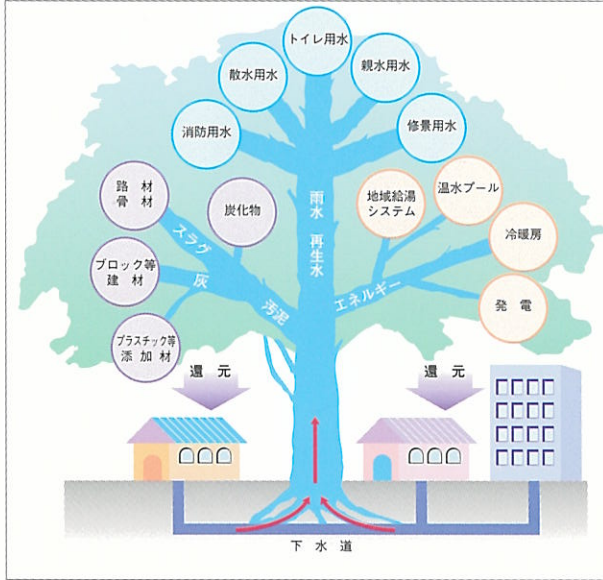
●複数の処理場を大深度シールドトンネルで連絡し、ある処理場が被災しても他の処理場での処理を可能にします。

## ▼処理区再編成のイメージ図



# 自然環境を守り育てる下水道

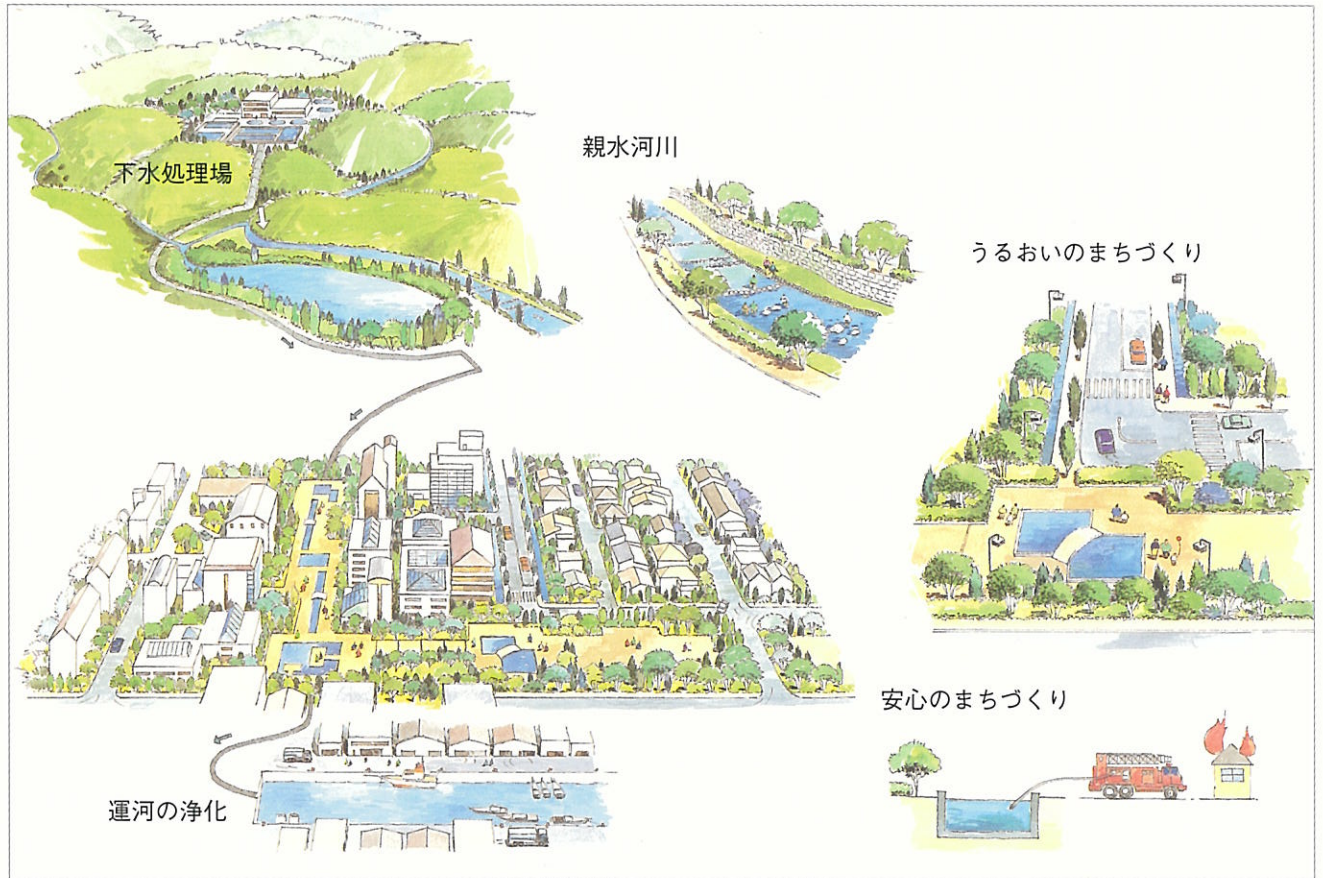
## ▼下水道資源の活用メニュー



下水道には、神戸市を取り巻く自然環境、特に水環境への負荷を削減することが望まれています。そのため、下水の処理水質の向上を図り、自然環境の保全・創出に役立つ下水道を目指します。

また、再生水、汚泥、熱エネルギーの活用を進めることにより、自然環境と共生するような下水道を目指していきます。

## ▼うらおいと安心のまちづくり下水道



- 高度処理水を河川等に放流することにより水環境の改善を図るとともに日常生活に親水性あふれる空間を創造します。  
また非常時には消防用水として利用できる構造とし、安心のまちづくりにも寄与します。

# 市民と共にあゆむ下水道

## ▼もぐらんど

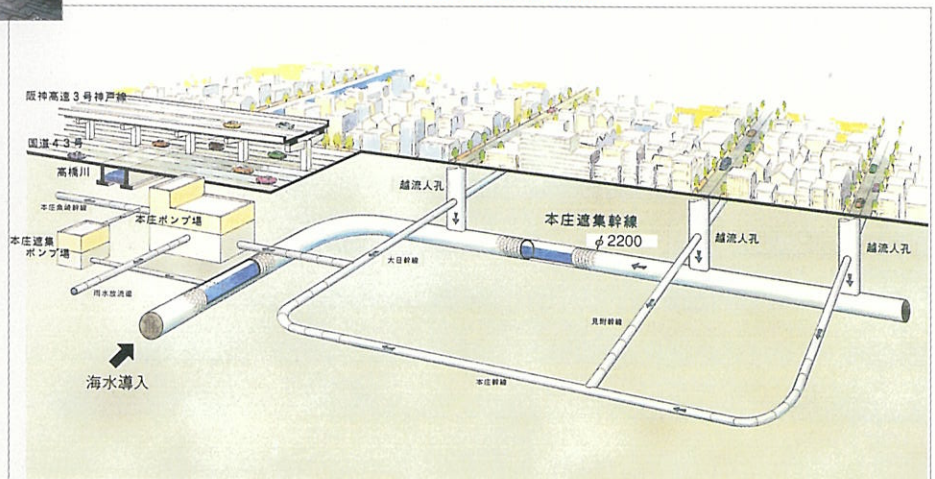


- 下水道トンネル工法の実物を展示し、下水管渠の建設方法を市民にわかりやすく説明するための施設です。

21世紀に向けたまちづくりにおいて、市民・事業者・市が“協働”して事業を進めていく必要があります。下水道も例外ではなく、特に市民の協力が今後の事業推進には必要不可欠となります。そのため、常に市民に情報を積極的に公開し、下水道を理解してもらい、親しみを感じてもらえるような機会を設けていきます。

また、下水処理場を防災拠点として整備するなど、災害時にも活用できる下水道を目指していきます。

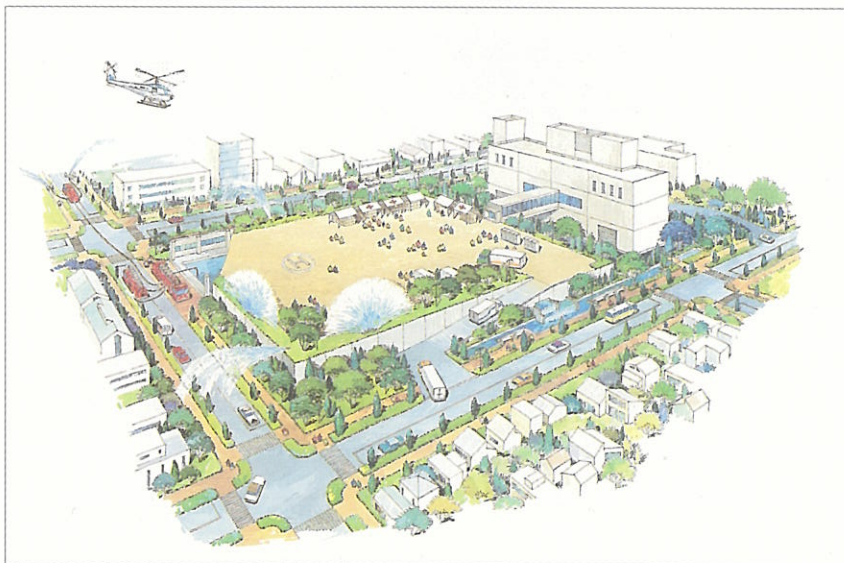
## ▼本庄遮集幹線



- 今回の震災の教訓として多様な消防用水の水源の確保が挙げられています。そのため、この幹線は災害時に海水を導入できるような構造としています。

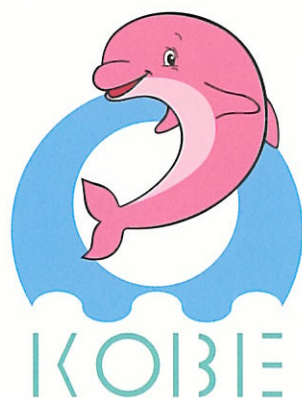
## ▼処理場の防災拠点化

～災害時にも活用できる下水道～



- 市街地に広い空間を有している処理場を防災拠点として整備し、非常時には、避難所や物資の集配基地等に活用します。

●再生水を活用した親水空間（乗水処理場）



---

お問い合わせ先

---

神戸市下水道局計画課

〒650 神戸市中央区加納町6丁目5番1号 TEL078-322-5449

---

